

# 第1章

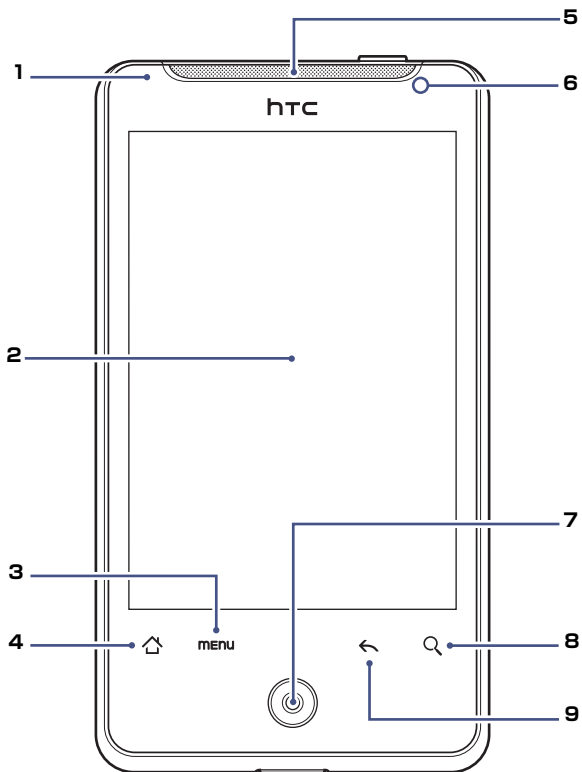
## ご利用になる前に

1.1 本機とアクセサリについて .....	40
1.2 EM chip (USIMカード) について .....	48
1.3 電池パックについて .....	52
1.4 microSDカードについて .....	54
1.5 起動する .....	56
1.6 マナーモード .....	61
1.7 本機の操作方法について .....	62
1.8 ホーム画面について .....	67
1.9 ステータスバーについて .....	70
1.10 ボリュームの調整 .....	73
1.11 パソコンとつなぐ .....	75
1.12 イヤホンマイクについて .....	77

## 1.1 本機とアクセサリについて

1  
ご利用になる前に

正面

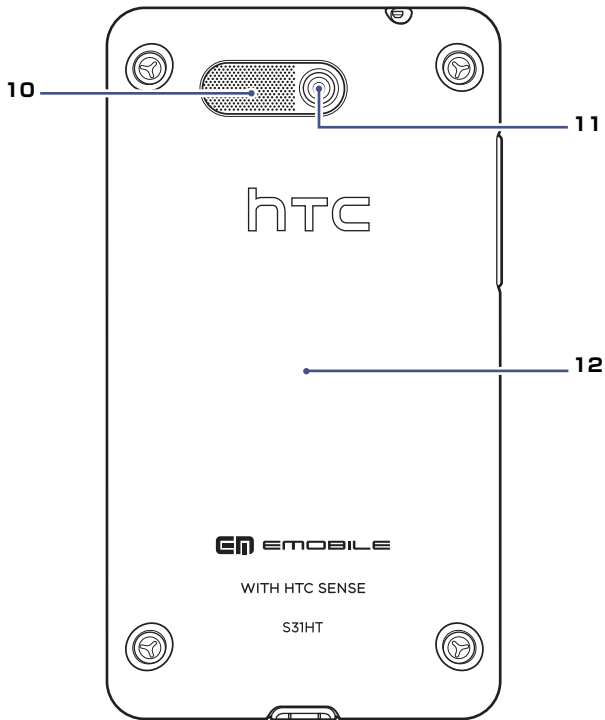


No.	名称	機能
1	通知ランプ	<ul style="list-style-type: none"><li>点灯（緑）：電池パック満充電（ACアダプタ使用、またはパソコンとの接続によって充電されているとき）</li><li>点灯（オレンジ）：電池パック充電中</li><li>点滅（オレンジ）：電池パック残量僅少</li><li>点滅（緑）：未確認の通知あり</li></ul>
2	タッチスクリーン	指で直接触れて操作します。メニューや項目の選択、画面のスクロールやパン（P.64）などの操作ができます。
3	メニューボタン	現在の画面で使用できる機能一覧またはオプションメニューを表示します。
4	ホームボタン	現在の画面表示からホーム画面に戻ります。 <ul style="list-style-type: none"><li>ホーム画面で押すと、すべてのホーム画面がサムネイルで表示されます。</li><li>長押しすると、最近使用したアプリケーションを表示します。</li></ul>
5	受話口	相手の声がかこから聞こえます。
6	光センサー／近接センサー	周囲の明るさを検知し、画面の明るさを自動的に調節します。
7	オプティカルジョイスティック（光学トラックボール）	画面上で反転表示したり、項目を選択します。
8	検索ボタン	現在表示している画面またはアプリケーションに関連する情報を検索します。
9	戻るボタン	前画面に戻ります。

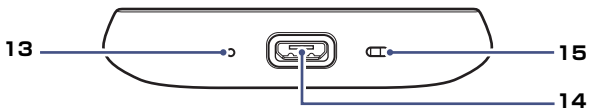
## 背面

1

ご利用になる前に



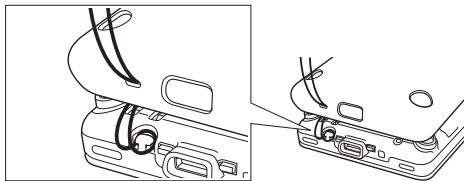
## 下側面



No.	名称	機能
10	スピーカー	スピーカーフォンの音声や楽曲の再生音を聞くことができます。
11	カメラ	写真やビデオクリップを撮影するためのカメラです。
12	電池カバー	EM chip (USIMカード) や電池パック、microSDカードの取り付けや取り外しをする際に電池カバーを取り外します。
13	送話口	自分の声をここから伝えます。
14	外部接続端子	同梱のACアダプタやUSBケーブルを接続します。
15	ハンドストラップ取付穴	ハンドストラップを取り付けます。

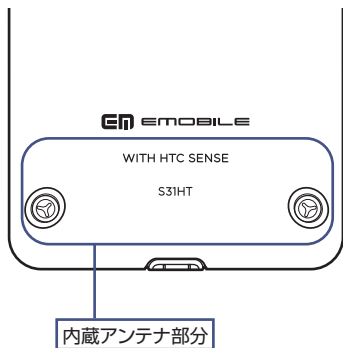
## ハンドストラップを取り付ける

電池カバーを外して、本体下側面にあるハンドストラップ取付穴にハンドストラップを通します。フックにハンドストラップのひもを掛けて少し引っ張り、ハンドストラップが抜けないことを確認してから電池カバーを取り付けます。



## 内蔵アンテナ

アンテナは本体下部に内蔵されています。



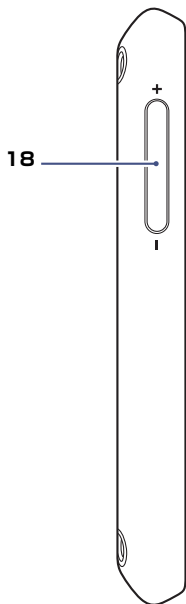
### 注意

- アンテナは本体下部に内蔵されており、アンテナ付近を手で覆うと、通話品質に影響を及ぼす場合があります。また、電池カバーを外して本機を使用すると、電波状態が悪くなります。

**上側面**



**左側面**

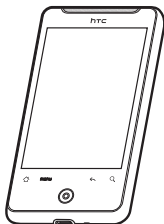


No.	名称	機能
16	3.5mm ステレオイヤホン端子	イヤホンマイクを接続します。
17	電源ボタン	短く押すと、電源が入ります。電源が入っているときに短く押すと、一時的に画面をオフにし、本機はスクリーンオフに入ります。スクリーンオフでも通話やSMS／電子メールを受け取ることはできません。このボタンを1秒以上長押しすると「携帯電話オプション」を表示します。電源をオフにしたりマナーモードを設定できます。
18	音量ボタン	スピーカー音量や受話音量などを調節します。

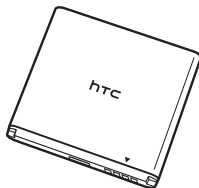


## 同梱物一覧

- S31HT本体



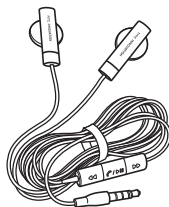
- 電池パック PBS31HTZ10



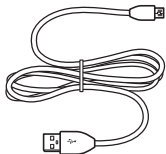
- ACアダプタ PCS31HTZ10



- イヤホンマイク PES31HTZ10



- USBケーブル PGS31HTZ10



- かんたんガイド
- 本体保証書
- ACアダプタ保証書
- microSDカード（試供品）

## 1.2 EM chip (USIMカード) について

EM chipは電話番号やお客さま情報が入ったICカードです。EM chip対応の機器に取り付けて使用します。EM chipを取り付けていない状態では一部使用できない機能があります。

- EM chipについて詳しくは、EM chipの台紙に記載されている取扱説明をご覧ください。
- EM chipの取り付け、および取り外したときのご注意については、EM chipの台紙に記載されている取扱説明をご覧ください。
- 他社のICカードリーダーなどに、EM chipを挿入して故障したときは、お客さまご自身の責任となり当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。
- EM chipにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。

### S31HTを落としたり、強い衝撃を与えたとき

EM chipを正しく認識しなくなることがありますので、ご注意ください。

### EM chipについてのその他ご注意

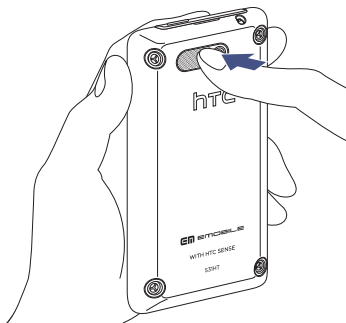
- EM chipは、当社が指定するネットワーク以外では使用できません。
- EM chipの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、盗難時などEM chipの再発行は有償となります。また解約時は当社にご返却ください。
- EM chipの仕様、性能は予告なしに変更となる場合があります。
- お客さま自身でEM chipに登録された情報内容等は、メモなどに控えておいてください。万が一、登録された内容が消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- EM chipや本機（EM chip装着済）を紛失・盗難された場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（P.321）までご連絡ください。

## EM chip (USIMカード) を取り付ける

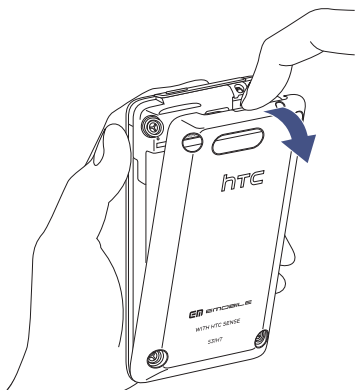
### 注意

- 外部接続端子にUSBケーブルを接続した状態や、3.5mmステレオイヤホン端子にイヤホンマイクを接続した状態では、電池カバーの取り付け／取り外しはできません。

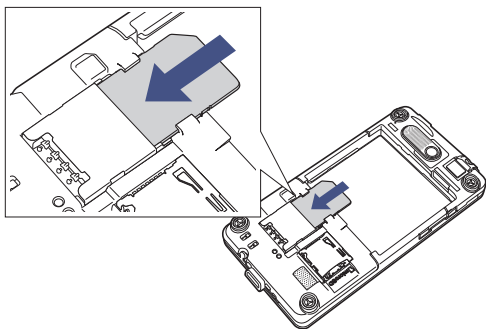
1. 本機の電源を切ります。
2. 電池カバーをイラストのように片手でしっかりと持ち、指でスピーカーを押します。  
スピーカーを押すときには、無理な力を加えないでください。



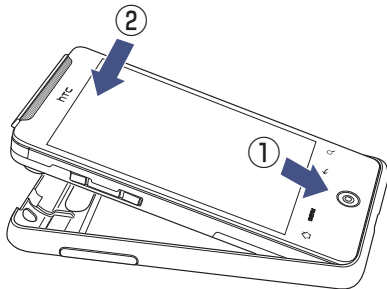
3. 電池カバーを取り外します。



4. EM chipのIC部分を下にして、イラストのように切り欠きが上になるように、EM chipをスロットの奥まで差し込みます。

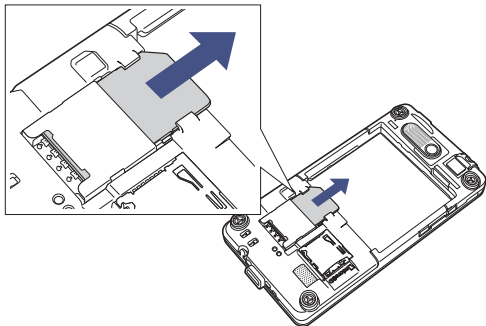


5. 電池カバーの底面にある穴に合うように①の方向に本体を置き、本体上部をカチッと音がするまで②の方向に押します。



### EM chip (USIMカード) を取り外す

電池パックを取り外し、SIMカードスロットからEM chipをゆっくり引き抜きます。



## 1.3 電池パックについて

電池パックを取り付けたり、取り外したりする際は、必ず本機の電源をお切りください。

本機は充電式リチウムイオン電池を使用しています。指定の電池パックのみをご利用ください。電池の消費は本機の使い方により大きく左右されます。電波の強度、使用環境の温度、本機の設定、アクセサリ品や周辺機器の接続状況、音声、データ、その他のプログラムの使用状況などにより電池の消費量は異なります。

### 電池の持続時間の目安：

- 連続待受時間<sup>※</sup>：約400時間
- 連続通話時間：約350分
- Wi-Fiテザリング利用時：約4時間

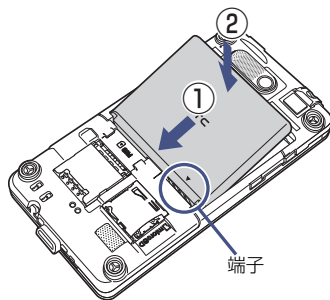
※ 連続待受時間は、Wi-Fi/Bluetoothをオフにし、スクリーンオフに入っている状態でのバッテリー持続時間です。

### 危険

- ・ 火災や火傷を防ぐため、次のことにご注意ください。
  - ・ 電池パックを分解・改造・破壊しないでください。
  - ・ 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、火や水の中へは投げ込まないでください。
  - ・ 50℃ 以上の場所に放置しないでください。
  - ・ 交換時は、本機専用の電池パックをご使用ください。
  - ・ 使用済み電池パックは、お住まいの地域の規定に従って廃棄してください。
  - ・ 指定の機器のみで使用してください。
  - ・ 専用の充電器以外では充電しないでください。

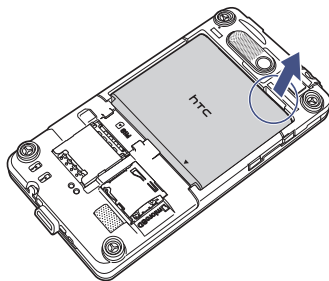
## 電池パックを取り付ける

電池パック右下の端子と本体の端子が合うように①の方向に差し込んでから、電池パックの上端を押して②の方向にはめ込みます。



## 電池パックを取り外す

1. 本体の電源を切ります。
2. 電池カバーを取り外します。
3. 電池パック右上にある突起部分につめなどをかけ、電池パックを持ち上げて本体から外します。



## 1.4 microSDカードについて

本機はmicroSDカード(microSD™/microSDHC™カード)に対応しています。

- 本機は2GバイトまでのmicroSDカード、32GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています。ただし、すべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

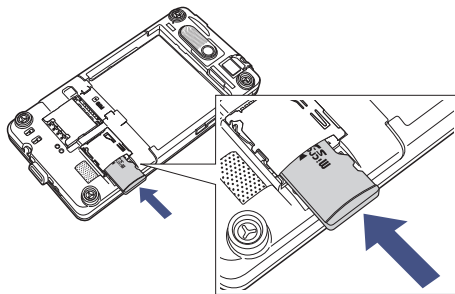
### 注意

- microSDカードの登録内容は、事故や故障によって消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- microSDカードにアクセスしているときは、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データが破損したり、microSDカードが使えなくなる場合があります。

## microSDカードを取り付ける／取り外す

### microSDカードの取り付け

1. 本体の電源を切ります。
2. 電池カバーを取り外します。
3. microSDカードをmicroSDカードスロットに挿入し、ロックされるまで押し込みます。その際、microSDカードの端子面を下にして挿入します。

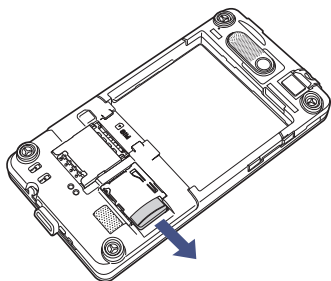




4. 電池カバーを取り付けます。

## microSDカードの取り外し

1. 本体の電源を切ります。
2. 電池カバーを取り外します。
3. microSDカードスロットにmicroSDカードを軽く押し込みます。  
microSDカードスロットからmicroSDカードが出てきます。
4. microSDカードをゆっくり取り出します。



5. 電池カバーを取り付けます。

### 注意

- microSDカードが出てきてもすぐに指を離さないようにしてください。急に指を離すと、microSDカードが飛び出す可能性がありますのでご注意ください。また、microSDカードを取り外すときは、microSDカードスロットを顔などの方に向けないでください。
- 取り外したmicroSDカードは紛失しないよう、ご注意ください。

## 1.5 起動する

EM chip (USIMカード)、電池パックの取り付けと充電が完了したら、電源を入れて本体を起動します。

### 電池パックを充電する

お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。本機をご使用になる前に、電池パックを充電してください。電池パックは以下の2通りの方法で充電できます。



- 付属のACアダプタを使って充電する (充電時間: 約180分)
- 付属のUSBケーブルを使ってパソコン経由で充電する (充電時間: 約270分)

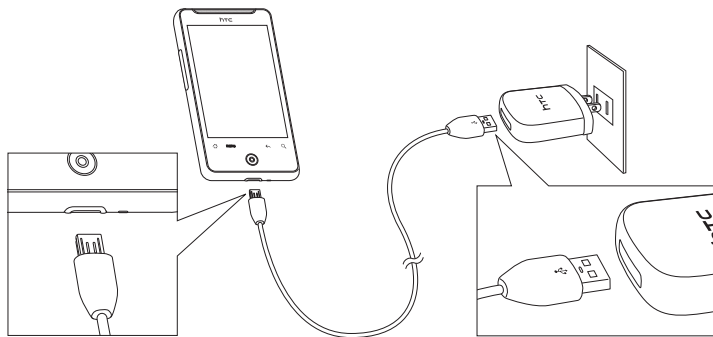
#### 注意

- ACアダプタおよびUSBケーブルは、指定のオプション品 (P.47) をご使用ください。
- USBケーブルで充電する場合は、ACアダプタで充電するときよりも充電時間が長くなります。
- ACアダプタ本体からプラグ部分を取り外したり取り付けたりすると、プラグ部分の側面に傷がつくことがあります。

### 付属のACアダプタを使って充電する

1. USBケーブルで本機とACアダプタを接続し、ACアダプタをコンセントに差し込みます。

充電中は、通知ランプがオレンジ色に点灯し、充電中アイコン () がホーム画面のステータスバーに表示されます。充電が完了すると、通知ランプが緑色に点灯し、フル充電アイコン () が表示されます。



2. 充電が完了したら、ACアダプタをコンセントから抜き、USBケーブルを本機とACアダプタから抜きます。

### 警告

- ・充電中は、本機から電池パックを取り外さないでください。
- ・安全のため、充電中に電池パックが熱くなりすぎると、充電が自動的に停止します。


## 電源を入れる／切る

本機の電源を入れるには、上側面にある電源ボタンを押します。はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動し、本機の各種初期設定を行います。初期設定に関する詳細は、この後の「初期設定」をご覧ください。本機の電源を切るには、電源ボタンを長押しします。携帯電話オプション画面で**[電源OFF]** > **[OK]** をタップします。

## 初期設定

1  
ご利用  
になる  
前に

はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動し、言語選択、インターネット接続、メールアカウントなどの設定を行います。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

- 以下の手順は、EM chip挿入時の画面表示です。EM chipを取り付けていない場合は、表示される画面が異なります。
- 設定する内容により、表示される画面が異なります。
- 初期設定は後から変更できます。  > **[初期設定]** をタップしてください。

1. ロック解除画面のバーを下向きにドラッグします (P.60)。
2. **[English]** または **[日本語]** > **[次へ]** をタップします。
3. インターネット接続の方法で **[モバイルネットワークまたはWi-Fi]** にチェックが入っていることを確認し、**[次へ]** をタップします。
4. Wi-Fi ネットワークに接続するかどうかを選択し、**[次へ]** をタップします。  
**[Wi-Fi ネットワークに接続]** にチェックを入れない場合は、手順6へ進みます。
5. 接続したいアクセスポイントを選択し、**[次へ]** をタップします。
  - ・オープンネットワークを選択した場合は、**[接続]** をタップします。
  - ・セキュリティで保護されているネットワークを選択した場合は、ワイヤレス用パスワードを入力し、**[接続]** をタップします。
6. Google 位置情報サービスの利用を許可するかどうかを選択し、**[次へ]** をタップします。  
Google 位置情報サービスを許可すると、現在位置を取得して天気やFootprintsなどのアプリケーションに利用できます。

7. 設定したいアカウントを選択し、アカウントを設定して**【次へ】**をタップします。
  - ・アカウント設定を省略する場合は、**【スキップ】**をタップします。
  - ・Google アカウントをすでにお持ちの方は、ログインをタップして、お持ちのアカウントを入力してください。アカウントをお持ちでない方は、**【作成】**をタップしてアカウントをすぐに作成することができます。  
電子メール（POP3／IMAP4）アカウントを設定する場合はP.136をご覧ください。  
Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントを設定する場合はP.147をご覧ください。
8. 設定したいSNSを選択し、アカウントを設定して**【次へ】**をタップします。
  - ・アカウント設定を省略する場合は、**【スキップ】**をタップします。Facebook、Flickr、Twitterのアカウントを設定できます。  
Flickrは連絡先やFriend Streamから更新情報のみ表示できます。また、プログラム一覧では、Twitterは**【Peep】**をタップして起動します。  
SNSの設定が完了すると、詳細情報画面が表示されます。
9. **【完了】**をタップします。

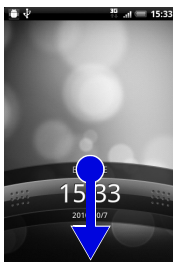
## スクリーンオフに切り替える

電源ボタンを短く押すと、画面が一時的に消え、本機はスクリーンオフに入ります。スクリーンオフでは消費電力を抑えるために画面を消し、本機を低電力モードにします。

一定時間本機を操作しない場合も自動的にスクリーンオフに切り替わります。お買い上げ時には1分に設定されています。消灯するまでの時間を変更する場合は、P.288をご覧ください。

## スクリーンオフを解除する

電源ボタンを押して、ロック解除画面のバーを下方方向にドラッグすると、スクリーンオフが解除されます。



スクリーンオフ中に電話がかかってきたときも、バーを下方方向にドラッグして着信に応答したり、上方方向にドラッグして着信を拒否することができます。

### ヒント

- 画面ロック解除用のパターン／暗証番号／パスワードを作成して、セキュリティをさらに強化することもできます（P.280）。

## 1.6 マナーモード

周囲に迷惑がかからないよう、着信音やボタン確認音などの音をスピーカーから出さないように設定することができます。

1. 電源ボタンを1秒以上押します。  
携帯電話オプション画面が表示されます。
2. **[マナーモード]**をタップします。  
本機が振動し、マナーモードアイコン (🔇) がステータスバーに表示されます。
  - ・マナーモードを解除する場合は、電源ボタンを1秒以上押し、**[マナーモード]**をタップします。

### 注意

- ・マナーモードを設定した場合、イヤホンをご使用のときでも着信音は鳴りませんのでご注意ください。

### ヒント

- ・音量ボタンを使用してマナーモードを設定することもできます。詳細については、「着信音量を調節する」(P.73) をご覧ください。
- ・マナーモード設定中でも、以下については動作音が鳴ります。
  - ・カメラのシャッター音
  - ・ゲームの音

## 1.7 本機の操作方法について

### タッチパネルの使い方

タッチパネルは指で直接触れて操作します。触れ方によってさまざまな操作を行うことができます。

#### タップ

タップは、タッチパネルを軽くたたく操作です。ホーム画面のアイコンや各種アプリケーションアイコンなど、目的の項目に触れると、その項目を選択することができます。



#### 長押し

オプションメニューが存在する項目は、項目を長押しするだけでオプションメニューを開くことができます。





## 項目の切り替え

静止画や動画などの選択時に、上下左右にドラッグすると、前後の項目に切り替わります。オプティカルジョイスティックを上下左右に動かしても、項目を切り替えることができます。



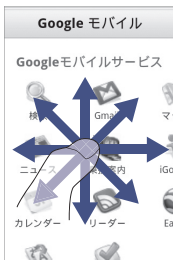
## スクロール

Webページや連絡先、アプリケーションの一覧画面など、1画面で表示しきれないときに上下方向にドラッグすると、画面が上下にスクロールします。



## パン

Webブラウザやオフィスアプリケーションのドキュメント、静止画を拡大表示するときなど、1画面で表示しきれないときにタッチパネルに触れたままドラッグすると、画面を上下左右、斜め方向に移動させることができます。



## 回転

本機を横向きに回転すると、自動的に画面方向を縦表示から横表示に切り替えることができます。



## ヒント

- 画面方向の自動切り替えをするには、メニューボタンを押して[設定] > [ディスプレイ]をタップし、[画面の自動回転]にチェックを入れてください。
- ホーム画面、設定画面など、表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。

## ピンチ

Webページや静止画などの表示中に、画面を2本指で開くと表示を拡大、つまむと表示を縮小することができます。



## ヒント

- Webページや静止画などを表示中は、画面を軽く2回トントンとたたく操作（ダブルタップ）で、拡大・縮小を行うこともできます。

## オプティカルジョイスティックを使う

画面上で項目を選択したり、反転表示するには、オプティカルジョイスティック（光学トラックボール）をなぞるか、押してください。



項目を反転表示





項目を選択

## 機能の呼び出しかた

アプリケーション一覧には本機に搭載されているすべてのアプリケーションが表示されます。AndroidマーケットやWebページからインストールして追加したアプリケーションも、アプリケーション一覧に表示されます。

### アプリケーションを起動する

1.  をタップまたはメニューボタンを押し、**[全てのアプリケーション]** をタップします。
  - ・アプリケーション一覧を閉じるには、 をタップします。
2. アプリケーションを選択します。

### ヒント

- ・アプリケーションを素早く開くには、使用頻度の高いアプリケーションのアイコンをホーム画面または作成したフォルダに追加してください (P.85)。

### 最近使用したアプリケーションを起動する

1. ホームボタンを1秒以上押します。  
最近使用したアプリケーションが8つまで表示されます。



2. 起動するアプリケーションをタップします。

## 1.8 ホーム画面について

- ホーム画面は、アプリケーションを使用するためのスタートポイントです。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションアイコンやショートカット、フォルダ、ウィジェットを表示させることができます。



1	通知アイコンが表示されます。
2	接続状態を表示します。
3	選択したアプリケーションが起動します。
4	すべてのアプリケーションが表示されます。
5	電波受信レベルを表示します。
6	電池レベルを表示します。
7	時刻を表示します。
8	電話画面を表示します。
9	ウィジェット、ショートカット、フォルダを追加します (P.85)。

### ヒント

- いずれのアプリケーションを起動中でも、ホームボタンを押すとホーム画面に戻ります。

## 拡張ホーム画面

1  
ご利用になる前に

ホーム画面は、アイコンやウィジェットなどを追加するために、6つの拡張ホーム画面を用意しています。

●お買い上げ時には設定されていない拡張ホーム画面があります。



※上の画面は例です。一部、初期状態から変更しています。

## ホーム画面を切り替える

ホーム画面を左右にドラッグすると、拡張ホーム画面に切り替えることができます。拡張ホーム画面でホームボタンを押すとホーム画面に戻ります。



### ヒント

- ・ オプティカルジョイスティックを左右に動かしても、ホーム画面を切り替えることができます。

ホーム画面でホームボタンを押すか、画面を指でつまむようにすると、すべてのホーム画面がサムネイルで表示されます。表示したい画面を直接タップして画面を切り替えることもできます。



## 1.9 ステータスバーについて

1  
ご利用になる前に

ステータスバーに表示される通知アイコン、ステータスアイコンは次のとおりです。




### 通知アイコン

アイコン	説明
	新着Gmailメールあり
	新着メールあり
	新着SMSあり
	SMS送信トラブル
	新着留守番メッセージあり
	予定
	楽曲再生中
	その他のトラブル／同期トラブルなど
	本体メモリがいっぱいです

アイコン	説明
	Wi-Fiがオンかつ無線LANネットワークが利用可能
	Wi-Fiホットスポットがオン
	USBケーブルでパソコンに接続中
	データ同期中／HTC Sync 接続中
	新着ツイートあり
	FMラジオ使用中
	隠れた通知を表示
	発信中／通話中
	不在着信あり



アイコン	説明
	保留中
	着信転送
	時刻同期エラー
	データのアップロード
	データのダウンロード

アイコン	説明
	アップロード待機中
	コンテンツのインストール完了
	Android マーケットのアプリケーションがアップデート可能
	メモ리카ード取り外し可能／準備中

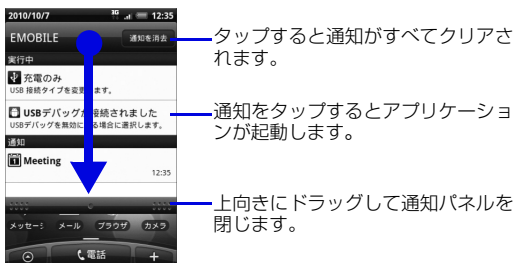
## ステータスアイコン

アイコン	説明
	3G 接続中
	3G 使用中
	GPRS 接続中
	GPRS 使用中
	HSPA 接続中
	HSPA 使用中
	Wi-Fi ネットワーク 接続中
	Bluetooth <sup>®</sup> オン
	Bluetooth <sup>®</sup> デバイスに接続中
	機内モード
	GPS 機能使用中
	アラーム設定中
	スピーカーフォン
	データ同期中

アイコン	説明
	電波レベル
	ローミング中
	圏外
	EM chip 未挿入
	マナーモード
	スピーカー消音
	マイク消音
	要充電
	電池パック残量 5% 以下
	電池パック残量が少なくなっています
	電池パック残量十分
	電池パック充電中
	マイクロフォン付きイヤホン接続中
	イヤホン接続中

## 通知パネルを開くには

ステータスバーに新しい通知アイコンが表示されたときは、ステータスバーを下向きにドラッグすると通知パネルを開くことができます。



複数の通知がある場合、下にスクロールして通知を見ることができます。

### ヒント

- ・ ホーム画面の通知パネルは、メニューボタンを押して【通知】をタップしても開くことができます。

## 通知パネルを閉じるには



通知パネル下のバーを上方向にドラッグさせるか、戻るボタンを押してください。

## 1.10 ボリュームの調整

着信音量とメディア音量は、個別に調節することができます。

### 着信音量を調節する

音量ボタンを利用して、着信音量を調整することができます。

1. 音量ボタン（上）／音量ボタン（下）を押します。  
音量設定画面が表示されます。  
着信音量レベルが最小のときに音量ボタン（下）を一度押すとサイレントモードになり、消音アイコン（) がステータスバーに表示されます。  
さらに音量ボタン（下）を押すと、本機が振動してマナーモードになります。マナーモードアイコン（) がステータスバーに表示されます。  
・設定画面で調節する場合は、メニューボタンを押し、**[設定]** > **[サウンド]** > **[音量]** をタップして着信音スライダーで音量を調節し、**[OK]** をタップします。

#### ヒント

- ・電源ボタンを1秒以上押して、携帯電話オプション画面で**[マナーモード]**をタップしてもマナーモードを設定できます。

### メディア音量を調節する

メディア音量を調節すると、音楽や動画再生の音量が変わります。  
音楽や動画の再生中は、音量ボタンを押してメディア音量を調節してください。  
メディア音量は、設定画面でも調節できます。

1. メニューボタンを押し、**[設定]** をタップします。
2. **[サウンド]** > **[音量]** をタップします。
3. メディアスライダーで音量を調節し、**[OK]** をタップします。

### アラーム音量を調節する

アラーム（P.179）の音量を調節できます。

1. メニューボタンを押し、**[設定]** をタップします。

2. [サウンド] > [音量]をタップします。
3. アラームスライダーで音量を調節し、[OK]をタップします。

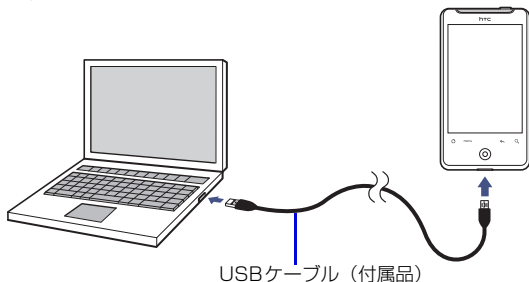
## 通知音量を調節する

着信音量とは別に通知音を調節できます。

1. メニューボタンを押し、[設定]をタップします。
2. [サウンド] > [音量]をタップします。
3. [通知音にも着信音量を適用]のチェックを外します。
4. 通知スライダーで音量を調節し、[OK]をタップします。

## 1.11 パソコンとつなぐ

本機とパソコンとの間で情報やデータを同期したり、データをコピーしたりすることができます。



付属のUSBケーブルをパソコンに接続すると、接続タイプの選択画面が表示されます。接続タイプを選択して[完了]をタップしてください。

- USBケーブルを使用したパソコンとの接続は、以下のOSに対応しています。
  - ・ Windows XP (32bit)
  - ・ Windows Vista (32bit/64bit)
  - ・ Windows 7 (32bit/64bit)



- ・ **充電のみ**：USBケーブルを使用して本機を充電します。
- ・ **HTC Sync**：HTC Syncを利用し、連絡先やカレンダーを同期することができます。

- ・ **外部メモリーモード**：パソコン上で直接ファイルを本機にコピーしたり、本機からパソコン側にコピーすることができます。
- ・ **USB テザリング**：本機の USB テザリング機能を使用してパソコンをインターネットに接続できます。

### ヒント

- ・ 接続タイプを **[USBテザリング]** にする場合は、あらかじめパソコンに HTC Sync をインストールしてください (P.150)。
- ・ 接続タイプを **[USBテザリング]** にする場合は、メニューボタンを押し、**[設定]** > **[無線とネットワーク]** をタップして、**[モバイルネットワーク]** にチェックが入っていることを確認してください。

## microSD カードをストレージとして使う

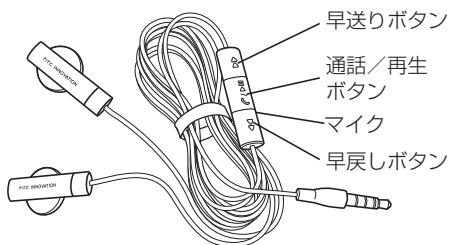
本機を USB ケーブルでパソコンと接続し、音楽、画像、その他のファイルをパソコンから本機の microSD カードにコピーすることができます。

● 本機能の対応 OS については、P.75 をご覧ください。

1. 付属の USB ケーブルを使用して、パソコンと本機を接続します。
2. **[外部メモリーモード]** > **[完了]** をタップします。
3. パソコン側で「マイ コンピュータ」(Windows XP の場合) / 「コンピュータ」(Windows Vista / Windows 7 の場合) を開き、「リムーバブルディスク」を選択します。  
本機の microSD カード内のファイルを直接操作することができるようになります。
4. パソコン上のファイルや本機のファイルのコピーを行います。

## 1.12 イヤホンマイクについて

### 各部の名称



### 操作方法

通話	電話に出る：通話/再生ボタンを押します。 電話を切る：通話中に通話/再生ボタンを押します。
リダイヤル	通話/再生ボタンをすばやく2回押すと、直前にかけた番号、または直前に通話した相手の番号にダイヤルします。
音楽再生中	一時停止・再生の切り替え：通話/再生ボタンを押します。 前後の曲を再生：早送り、早戻しボタンを押します。 早送り、早戻し：再生中に早送りボタン、早戻しボタンを長押しします。

# 1

ご利用になる前に